

日本臨床心理学会第 53 回大会

テーマ：日臨心の視座を伝える

開催月日：2017年9月29日（金）～30日（土）

会場：茨城大学水戸キャンパス 茨苑会館（茨城県水戸市文京 2-1-1）

実行委員長：鈴木宗夫（社会福祉法人光風会）

内容：

月日 時間	9月29日(金)	9月30日(土)
10:00 ～ 12:00		I ポスター発表 II 公認心理師に関する最新情報
12:00～13:00 昼食・休憩		
13:00 ～ 16:00	<p>《シンポジウム》</p> <p style="text-align: center;">臨床心理と社会的差別・内なる差別</p> <p style="text-align: center;">—日臨心の展望を問う—</p> <p style="text-align: center;">臨心が投げ掛けてきた差別を問う視座とは</p> <p>* 指定課題提起者: 佐藤和喜雄(学会員)</p> <p>日臨心は生まれて9年目、こうして改革に船出した</p> <p>* 指定発言者: 堀智久氏</p> <p>「障害学のアイデンティティ」の研究を踏まえて 発言いただきます。</p> <p>* 学会員からの課題提起</p> <p>亀口公一: 日臨心から視る公認心理師の 可能性と課題—子ども発達臨床をめぐる—</p> <p>斎藤 悟: 「茨精研」と「日臨心」の30年 —「今という答え」を目の前にしても、矛盾とその違和感を持ち続ける—</p>	<p>《全体会/ワークショップ》</p> <p style="text-align: center;">ヒアリング・ヴォイシズ(HV)、 オープンダイアログ(OD)の 理論と実践から</p> <p style="text-align: center;">—よりよいコミュニケーションのために 新しい対話を試みる—</p> <p>* オープンダイアログについて: 『オープンダイアログとは何か』の著者、 斎藤環氏がその理論背景や臨床実践に関して 発言します。</p> <p>* リフレクティング・プロセスについて: オープンダイアログの基軸になっている レクティングの日本とフランスでの試行実践につ いて当会の滝野功久が紹介します。</p> <p>* ヒアリング・ヴォイシズの取り組みについて: 当会の藤本豊が発言します。</p> <p>コーディネイト: 滝野功久</p>
16:30 ～ 18:00	<p>定期総会:</p> <p>第1号議案 2016年度活動報告(案)</p> <p>第2号議案 2016年度決算(案)</p> <p>第3号議案 2017年度活動計画(案)</p> <p>第4号議案 2017年度予算(案)</p> <p>第5号議案 第23期役員を選出</p> <p>第6号議案 会則改正(案)</p>	17:00 閉会
18:15 ～	<p>懇親会 SHIEN レストラン(茨苑会館1階)</p>	